

かがやき

■発行／春日井商工会議所女性会 ☎(0568)81-4141 ■編集／広報委員会

平成27年度 事業



10月22日、23日
石川全国大会懇談会会場にて



6月12日 福祉施設
「春日井樹の里」視察



5月14日 青年部との合同
講演会「先導者として灯を灯せ！」
中村文昭氏の講演聴講

し、皆様に喜んでほしいとの
着くずれ直しコーナーを設置
です。女性会として、浴衣の
知の風物詩になっっているそ
の七夕まつりにも負けない愛

れ、ボランティア精神に徹して
いる事を痛切に感じました。
安城七夕まつりは、仙台市

業報告をお聞きし、一つ一つ
の行事を大切にしつつ、女性会
として何ができるかを考えら

た。
女性会20周年のビデオと事
業報告をお聞きし、一つ一つ

をテーマに、戦後70周年目の
この年に節目を迎えた事を喜
び、人道について着目された

頂きました。
20周年記念式典に参加させて
頂きました。

11/17
安城商工会議所女性会
創立20周年記念事業
(株)ヒロセ 広瀬 敏子

ない」との誓いが明記されて
標の中に「誰も置き去りにし
昨年9月国連の新しい目

救った方です。
ドイツから残酷な迫害を受け
大量のビザを発給し、ナチス

人道かそれとも命令遵守か、
葛藤の末外務省の意に反して
大量のビザを発給し、ナチス

トアニアに駐在していた時、
人道かそれとも命令遵守か、
葛藤の末外務省の意に反して

称賛されている日本外交官
です。第2次世界大戦中、リ
トアニアに駐在していた時、

今回の記念講演は、教養サ
ロンとして、「決断のビザ
日本のシンドラー杉原千叡物

語」でした。杉原は世界中で
称賛されている日本外交官
です。第2次世界大戦中、リ

トアニアに駐在していた時、
人道かそれとも命令遵守か、
葛藤の末外務省の意に反して

大量のビザを発給し、ナチス
ドイツから残酷な迫害を受け
大量のビザを発給し、ナチス

救った方です。
ドイツから残酷な迫害を受け
大量のビザを発給し、ナチス



記念講演講師、安城女性会との
記念撮影

思いで、裏方での奉仕に大変
感動しました。

いました。テロ・戦争・難民等、私達の周りに忍び寄る危機を思索する時、杉原物語は人道とは何かという事を考えるところでも良い機会を与えて頂きました。

安城の皆様の温かいおもてなしに浸りながら、何よりも”ココロのスキルのために“を深く学ばせて頂き感謝につきません。本当にありがとうございました。

11/19 研修会
マイナンバー制度をどれだけ理解していますか
松の家道宗 松浦 恵美

昨年11月19日、商工会議所にて行われた、女性会研修会『マイナンバーセミナー』に参加させていただきました。

講師は、さくら野会 代表 桜井幸恵氏で、「マイナンバー制度をどれだけ理解していますか?」と問われると、私の答えは、「ボンヤリとしか、まだよく解りません」です。

この研修会で、マイナンバー制度が導入されることにより、事業主にも対策と準備が必要、そしてマイナンバーの取り扱いに際して安全管理を講じる必要があることを理解できました。また、今後制度について学んでいかなければと感じました。

大切なマイナンバー制度についての研修会を企画して頂き、参加させて頂きましたことに深く感謝いたします。



マイナンバーについて理解を深める

12/4
臨時総会・会員懇談会
平澤不動産 平澤 章江

昨年12月9日グランドテイ

アラ高砂殿にて懇談会が開催されました。

懇談会の前には臨時総会もありましたが、残念ながら承認には至りませんでした。総会の進行も含め事前説明等が不十分な点を反省し、今後の改善点とさせて頂きたくように考えております。

懇談会では懐石料理と共に東インド舞踊を鑑賞致しました。衣装・メイクも本場そのもので、「動く彫刻」とも呼ばれる踊りでインドの雰囲気を感じました。

音楽に合わせたそのスローな動きは私たちの目と耳をく



専務理事の乾杯にて開催

ぎ付けにし、足に付けた鈴の音が空気を引き締めていました。

この年に一度の懇談会では皆さんとても素敵な衣装を着て来られるのでそれを拝見するのが楽しみです。また、お互いの親交を深める良い機会でもありますので今後もたくさんの方に参加していただけたらと思います。

1/18
新春経済講演会
平澤不動産 平澤 章江

やっとお正月気分も抜けた1月18日、ホテルプラザ勝川にて、航空機産業の将来展望と題した三菱航空機(株)の岩佐一志氏による講演を拝聴しました。かねてより国産初のジェット旅客機MRJについては、昨年11月11日の初飛行時にも大変注目されていたこともあり、1時間強の講演をととても興味深く聞かせていた

できました。

50年前にYS-11が生産されましたが、赤字360億を抱え生産終了に至ってから日本はボーイング社などへの構造部品提供のみに留まり、国内にて開発組み立てされるのは初めてとなったようです。

今後、需要が増す航空業界において輸入にたよるだけでは航空機産業の発展はないわけで、この国をあげての試みは国民として、また開発拠点の近隣住民としてとても期待しています。

低騒音、低CO2排出、快適な客室の3つをコンセプトに開発されており日本が誇る技術力の高さ、信頼性を海外にアピールできるものです。この様な技術開発により国内の他の産業の競争力を高める事にもなり、また、技術者の育成・技術継承により世界において後発であるこの産業も発展していく事と思います。海外からの発注が多く407機の予約があるそうです。競

争国のブラジルに負けないように、と今後の開発を応援します！

我々、地元の経営者としてこの事業へ 機械関係では生産協力、雇用面の人材派遣、社員の方の衣・食・住も関わる事により地域発展につながる

と良いのではないのでしょうか。
MRJ テイクオフ！！



新春経済講演会 聴講

2/16 交流会 「小牧女性会との意見 交換会・交流会」

(有)多力ギニュース販売 加藤 順子

2月16日春日井商工会議所にて、小牧商工会議所15名春日井商工会議所22名が参加し

て意見交換会・交流会が行われました。両会長の挨拶に続き、会員紹介、活動報告を致しました。

事前のアンケートに基づき活動内容の説明を行いました。小牧女性会より質疑①青年部との交流について②地元企業・大学の施設見学の活用と効果③講師の依頼方法④会員増強方法。について求められました。応答として①は5月に青年部と共催で中村文昭氏を招いて講演会を行い。12月に恋のダイサクを開催、73名と30名の参加が有りました。②については6月の視察先の地元中部大学は全国的にも珍しく全学部が同一敷地内にあり緑豊かで最新の設備が整っていました。資料館は目で見て、手に触れて、奏でて、民族衣装を着て、と直に感じる事ができました。日本庭園は茶室「工法庵」他「洞雲亭」「爛柯軒」と貴重な建造物と四季折々の風情を感じられ、一般にも開放されお

茶会を開催することもできます。カフェテリアも一般に開放されており、明るく、料理はポリュームが有り、学生に配慮されています。特別養護老人ホーム「樹の里」は認知症高齢者を重視した全個室のユニットケアです。子育て応援広場「キッコロ」を併設。③については、5月は青年部主体。11月は地元で活躍している方。3月は市が後援している男女共同参画課の講師に。④については3月の講演は会員増強も兼ねて、多数の方に参加を呼びかけました。

春日井女性会からの質疑①イベント親会事業等の関わりについて②会員増強について③創立30周年事業の取り掛かりの時期、進め方について④平成28年度特に力をいれている事業⑤地域貢献・社会貢献事業は何かされていますか。小牧よりの応答は①5月の産業フェスタのお抹茶・名古屋コーチンうどんの販売。7月



小牧女性会との活発な意見交換と交流

の平成夏祭りではピンクの着物に笠で阿波踊りを家族、従業員も一緒に踊ります。10月の市民まつりはお抹茶・名古屋コーチンうどんの販売。姉妹都市北海道八雲町のミルクの試飲、玉子のチャリティーを致しました。②については平均年齢が高く若い方の入会が難しく、切実な問題として投げかけられました。③の創立30周年事業は「おもてなし」の心をスローガンに実行委員14名で、準備を進めています。④は創立30周年事業です。⑤は名古屋コーチン発生の地

の為イベント時に名古屋コーチンうどん、姉妹都市八雲町のミルクの販売です。これからも小牧と春日井と連携し地域貢献・交流・親睦等を行えるように、女性会の発展の為に、前向きに検討していく課題を会場の全員が熱い気持ちで盛り上げました。



(株)美濃屋

林 利茂子

春の日差しを浴びて美しく輝く名古屋城を目前にしているウエスティンナゴヤキャッスルにおいて、3月1日に当初からの予想を遥かに超える総勢580名にて開催され、春日井からも15名が参加しました。

ホテルの入り口では、着物の女性会員のお出迎えに始まり、振り袖姿のお嬢さんのお運びで、お抹茶席での接待を受けました。

経済成長真っ只中の昭和39年に「中京ヒロインズクラブ」として設立。活躍する女性の最前線にいらした方々の集まりとなり、時代を超えて活動されてきました。式典では、これからも切磋琢磨し、さらに飛躍し続けることを鈴木康代会長は、力強く宣言されました。

記念講演は内閣総理大臣夫人 安倍昭恵氏を迎え「社会のなかでの女性のありかた」の演題でお話をされました。ご自身は地元下関で無農薬米の栽培や、女性の活躍・若者の支援・地域創生などに、広く携わっていらつしやるそうです。意見を出し合い多角的に物を見ることができる女性になることが大切であり、それこそが社会の推進力になると語られました。

美味しいお料理と、記念アトラクションの名古屋二期会による「オペラ宗春」は素晴らしく、各テーブルにつかれた名古屋の会員さんのおもて

なしに、時の過ぎるのを忘れてしまいました。全国よりお祝に集まった皆様への一番のお土産は、会員さんの極上の笑顔だったかもしれませぬ。さあ、毎朝鏡の前で口角を上げて、笑顔のトレーニングをはじめませんか？



内閣総理大臣夫人との記念撮影

編集後記

皆様のご協力により、かがやき101号を発行する事ができました。原稿の寄稿ありがとうございました。

広報委員(東部)